



# 今と昔の歴史散歩

荒川シルバー大学

2026/3/13

## 3月 矢先稲荷(やさきいなり)神社

台東区浅草の近くにある神社で「浅草名所七福神」巡りの神社の一つになっています。元々は江戸時代の「徳川家光」公のときに「三十三間堂」が建立され、ここで「通し矢」が行われていました。そこで「やさき」という名前になりました。今から360年ほど前のことです。



拝殿の天井は「格天井」になっていて、神武～今日のまでの「日本馬上史」を描いた絵が飾られています。人物・武具・服飾など精密に描かれており、馬にまつわる歴史が一目瞭然です。これらの絵は「海老根駿堂」(えびねしゅんどう)さんが5年の歳月を掛けて製作しました。



今年「午年」です。そこで出かけました：矢先稲荷神社はメトロ銀座線の「稲荷町駅」から十数分ほど街中を歩いた所にあります。途中、幾つかの寺院に寄り道をして池や花などを見て散歩を楽しみました。

左は武田信玄、  
右は上杉謙信の  
「川中島の一騎打ち」  
の場面です。

